

I. 事業評価総括表

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業 に要した経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|--------------------|----------------|------------------------|-----------------|-------------|----|
| 1 | 福祉対策措置 | 県立学校校舎等耐震補強事業 | 愛媛県 | 149,062,000 | 147,000,000 | |
| 2 | 公共用施設に係る整備及び維持補修措置 | 道路安全対策事業(県道整備) | 愛媛県 | 132,000,000 | 132,000,000 | |

II. 事業評価個表

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業名 |
|----|------------------------------------|---|
| 1 | 福祉対策措置 | 県立学校校舎等耐震補強事業 |
| | 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 愛媛県 |
| | 交付金事業実施場所 | 八幡浜市 |
| | 交付金等事業の概要 | 原立地の周辺地域に設置している県立学校校舎の耐震性能を高め、通学する生徒の安心安全を確保するとともに、災害発生時には地域住民の避難所としての活用が想定されることを踏まえ、耐震改修工事を実施。 |
| | 総事業費 | 149,062,000 交付金充当額 147,000,000 |
| | 交付金事業の成果及び評価 | 耐震改修工事の実施により、耐震性能が確保されたことで、生徒及び地域住民の安心・安全が確保された。 |
| | 交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 | |
| | 契約の目的 | 契約の相手方 契約金額 |
| | 八幡浜高校普通教棟及び八幡浜工業高校特別教棟耐震改修工事 | 一般競争入札 堀田建設(株) 122,250,000 |
| | 八幡浜高校普通教棟及び八幡浜工業高校特別教棟耐震改修電気設備工事 | 指名競争入札 日土電気設備 6,216,000 |
| | 八幡浜高校普通教棟及び八幡浜工業高校特別教棟耐震衛生設備工事 | 一般競争入札 (有)谷口水道工業所 16,546,000 |
| | 八幡浜工業高校特別教棟耐震改修工事監理委託 | 指名競争入札 (株)大野建築構造事務所 4,050,000 |
| | 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | 無 |
| | 本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | |
| | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 予定無し |

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業名 |
|---|---|--------------------|
| 2 | 公共用施設に係る整備及び維持補修措置 | 道路安全対策事業 (県道整備) |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 愛媛県 | |
| 交付金事業実施場所 | 伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市 | |
| 交付金事業の概要 | 4 市町 (伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市) において、愛媛県が管理する道路 (県道) の整備事業に取り組む。事業実施にあたっては、円滑な避難誘導支援のための付属施設等の整備 (区画線、防護柵、視線誘導標等) 及び路面の補強 (舗装補修) 対策を行う。 | |
| 総事業費 | 132,000,000 | 交付金充当額 132,000,000 |
| 交付金事業の成果及び評価 | 伊方原子力発電所周辺地域における複数の路線において、路面の損傷の著しい舗装の機能回復を図り、また、区画線、防護柵等の補修・整備を行い、円滑な避難・救援活動が可能な安全体制の確保ができた。 | |
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 | 契約の方法 | 契約の相手方 |
| (伊方町) 舗装補修工事 | 指名競争入札 | (株) 愛亀 |
| (伊方町) 安全施設整備工事 | 指名競争入札 | 港産業 (株) |
| (八幡浜市) 舗装補修工事 | 指名競争入札 | 建商 (株) |
| (八幡浜市) 安全施設整備工事 | 指名競争入札 | (株) 鳳洋道路興業 |
| (大洲市) 舗装補修工事 | 一般競争入札 | (株) 西田興産 |
| (大洲市) 安全施設整備工事 | 指名競争入札 | 愛媛舗道 (株) |
| (西予市) 舗装補修工事 | 指名競争入札 | 松山開成 (株) |
| | | 協和道路 (株) |
| | | (株) プリッジカンパニー |
| (西予市) 安全施設整備工事 | 指名競争入札 | 瀬戸内ライオン (株) |
| | | (株) 鳳洋道路興業 |
| | | 愛興商事 (株) |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | 無 | |
| 本事業に次年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | 無 | |
| 県道の防災対策や避難誘導支援対策を総合的に実施するため、今後も交付金を活用し、継続して事業実施する予定 | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 予定無し | |

I. 事業評価総括表

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業 に要した経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|-------------------|------------------|------------------------|-----------------|-------------|----|
| 1 | 公共施設に係る整備及び維持補修措置 | 消防設備等整備事業 | 伊方町 | 83,343,600 | 82,000,000 | |
| 2 | 公共施設に係る整備及び維持補修措置 | 緊急避難道路整備事業(町道整備) | 伊方町 | 195,465,000 | 170,000,000 | |

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業名 |
|----|------------------------------------|---|
| 1 | 公共用施設に係る整備及び維持補修措置 | 消防設備等整備事業 |
| | 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 伊方町 |
| | 交付金事業実施場所 | 伊方町 |
| | 交付金事業の概要 | 地域におけるきめ細かい防災体制づくりの強化に向けて、各地区の消防活動の強化を図るため、老朽化した消防ポンプ格納庫の建て替え及び消防ポンプ自動車、可搬型消防ポンプ等の更新を目的とし、伊方町への補助事業を実施。 |
| | 総事業費 | 83,343,600 交付金充当額 82,000,000 |
| | 交付金事業の成果及び評価 | 災害発生時に出勤する際、老朽化した消防車両やポンプを使用することの不安が解消され、効率的な消防活動ができるとともに、地域住民の消防団活動に対する信頼性向上につながった。 |
| | 交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 | |
| | 契約の目的 | 契約の方法 |
| | 第5分団1部(二見)消防ポンプ格納庫新築工事 | 制限付一般競争入札 山岡建設 |
| | 第11分団2部(申)消防ポンプ格納庫新築工事 | 制限付一般競争入札 (有)浜本建設 |
| | 消防ポンプ自動車購入事業 | 制限付一般競争入札 (有)愛媛芝浦ポンプ商会 |
| | 小型動力ポンプ購入事業 | 制限付一般競争入札 (有)愛媛芝浦ポンプ商会 |
| | 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | 無 |
| | 本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 | |
| | 今後とも本交付金を活用し、継続して事業実施する予定。 | |
| | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 予定無し |

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業名 |
|----|--------------------------------|--|
| 2 | 公共用施設に係る整備及び維持補修措置 | 緊急避難道路整備事業 |
| | 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 伊方町 |
| | 交付金事業実施場所 | 伊方町 |
| | 交付金事業の概要 | 伊方町では、各集落へのアクセスは迂回路のない単線形状が大半を占め、唯一のアクセス道路も幅員が狭く見通しも悪い状況にあり、加えて構造物の老朽化も進んでおり、原子力発電所の立地に伴う緊急輸送路の確保及び災害時の孤立に対し、町民の不安は絶えない状況にある。このような状況を改善するため、町民の日常生活の安心安全の確保を目的とし、伊方町への補助事業を実施。 |
| | 総事業費 | 195,465,000 交付金充当額 170,000,000 |
| | 交付金事業の成果及び評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い道路を構築することにより、主要施設へのアクセスが向上し、有事に備えた日常生活の安心・安全が確保された。 ・地域間交流の充実が図られ、点在する集落の一本化及び町内連携軸の強化が図られた。 ・円滑な交通流を確保することにより、農業などの過重労働の低減が図られ、生産性の向上が図られた。 |
| | 交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 | |
| | 契約の目的 | 契約の方法 |
| | 町道九町九町越線道路改良工事 | 制限付一般競争入札 (有) 堀保組 |
| | 町道宇和海線道路改良工事 | 制限付一般競争入札 藤川建設(有) |
| | 豊之浦地区内1号線道路新設工事 | 制限付一般競争入札 (有) 堀保組 |
| | 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | |
| | | 無 |
| | 本事業に來年度以降も交付金を充当する場合は基本的な考え方は | |
| | | 今後も本交付金を活用し、継続して事業実施する予定。 |